

東由利村報

No. 193
 発行 秋田県東由利村役場
 昭和48年4月15日発行
 印刷 KK本間印刷所

総数 6,856
 男女 3,344
 世帯数 3,512
 村の人口 1,542

1 例会 村道九路路線認定 入会林 十九ターク譲渡処分 整備に

三月十四日に招集された第一回村議会定例会は同日二十日に本会議を再開、四議員による一般質問および関連質問で村政の基本姿勢が質されたあと、四十八年度各会計予算案が上程され常任委員会に審議が附託されました。

本会議三日目の二十一日は村道の認定など十四案件、同日目の二十三日には議会議員の報酬に関する条例改正など八案件が審議され、それぞれ原案どおり決定、最終日の二十七日は、総務常任委員長から委員会に附託された各会計予算の審議結果が報告されたあと全案件を原案どおり決定、第一回村議会定例会を終りました。

審議決定された主な案件は、会計一億五千五百一十八千円、それぞれ決定したもの。

水道事業特別会計七千五百十万円。黒淵診療所特別会計一十九万四千円。玉米財産一般会計予算四億七千五百九十一万七千円。国保特別区特別会計六十八万五千円を



【写真】 議会風景

文化遺産の保護を 積極的に活動開始

村公民館を中心とする村文化財調査委員会(五十嵐泰宗会長、会員十五名)は、さき頃、数戸の旧家を対象に民具や古文書などの文化財的遺産の調査を行いました。

同委員会は、先人の文化遺産を保護しようと、昭和四十六年度に発足、以来地道な調査活動を続けて来ましたが、個人での調査活動に限界があったため、グループによる調査を試みたものです。

調査したの中には、難解な古文書もあり、講師を招いて解説研究を行なうなど、幅広い調査活動を行なう一方、こうした遺産の保護を呼びかけたいと、調査を試みたものです。

古い民具、古文書、刀剣などを所蔵の方は公民館または同委員会に連絡するなど協力が望まれています。

なお委員は次の十五氏です
 佐藤正一(津沢) 渡辺隆蔵(田代) 小松慶治郎(高戸屋) 高橋徳太郎(久保) 五十嵐(同) 遠藤庄二郎(小倉) 遠藤熊太郎(新旭) 畠山貞一郎(袖山) 武田繁政(須郷) 小松正昭(家の下)

教職員異動

県教職員の定期異動は三月二十六日発表され、本村関係では次のとおりです。

【転入】住吉小 和田澄(金浦中)・下村宏二(千葉)・玉米小 木村良助(小泉)・老方小 工藤隆(合川)・柳原千恵(前郷小)・三浦ミヤ(子吉小)・蔵小(菅生寛二(新山小)・坂井知恵(松ヶ崎小)・法内小(板垣タカ子(新任)・宿小

村職員異動

四月一日付で村職員の異動が次のとおり発令されました。

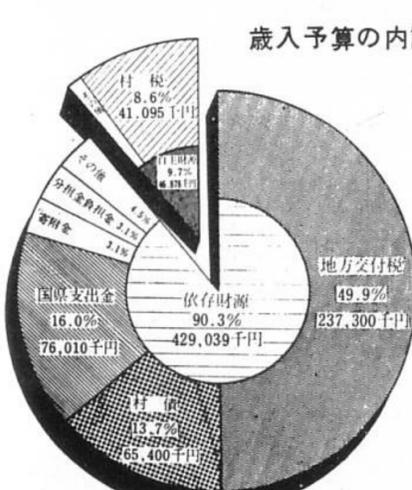
▼税務課課長 森川昭児
 ▼住民課課長 小松正志
 ▼建設課課長 八島保
 ▼民生課課長 小松正志
 ▼民生課課長 小松正志
 ▼民生課課長 小松正志

村民一 六万九千余円

新年度における村政の基本方針は、前号に掲載した村長の所信表明でご理解いただけたと思いますが、今号では一般会計予算四億七千五百九十一万七千円の概要について目を通してみたいと思います。別図でもわかるように歳入では、村税などの自主財源が四千六百八十七万八千円(九・七割)に過ぎず、残る九十二割を他からの財源に依存している現状です。また、村民一人当たりの村税負担額は五千九百六十円ですが、歳出では十一・六倍に当たる六万九千四百円がかかります。計算上は、それだけに、歳出予算については一銭の無駄もないよう慎重に配慮がなされております。

それでは、四億七千五百九十一万七千円の用途について各費目ごとの概要に目を通してみましょう。

一般会計 4億7,591万円の用途



【議会費】 議員の報酬などがその大半で、前年比二十九割増の一千四百六十六万三千円

【総務費】 職員給与や役場で使用する各種消耗品・備品の購入費などのほか、新規に除雪機械の車庫建設に二百九十八万五千円。集落移転費補助に二百万円。部落交付金は前年比十五割増の九十七万五千円など総額七百八十四万四千円。

【民生費】 本年度の重点施策の一つであるだけに、乳幼児から老人までキメ細かに措置され、重度身体障害者住宅の改修補助金二十一万円を含む社会福祉費に五百八十一万一千円。七

【衛生費】 村民の健康維持管理、生活環境整備などに要するもので、各種予防、検診等衛生事業一般のほかに、村簡易水道など特別会計への繰り出しに二千九百三十三千円。ゴミ処理など清掃費に七百二十七万八千円を含む総額三千六百七十六万七千円。前年比三十七割増。

【労働費】 主に出かせぎ対策費で前年比三・一三割の百九十三万二千円。

【農林水産業費】 総予算額の四分の一を占め、一億二千七百五十九千円を計上。基幹産業である農業費では生産物(しいたけ)生産施設に百四十万円、牧山林道開設に七十九万三千円など補助金や負担金を含む総額三千七百三十一万一千円。

【土工費】 商工会補助金などに五十七万円。

【土木費】 ダンプトラック・ブルドーザー運転手賃金百九十九万九千円。燃料費や修繕費二百九十五万五千円。ダン

【教育費】 前年比では労働費に次ぐ伸びで三千九百九十九千円。このうち除雪対策費は三百九十八万一千円。

【消防費】 消防栓ホース、ポンプ積載車の購入などに百九十八万五千円を含む二千七百二十一万四千円。

【公債費】 これまで村が借り入れた資金を返済する分で元金が一千三百四万五千円、総額二千四百八十一万一千円。

【予備費その他】 総額百一

【農林水産業費】 総予算額の四分の一を占め、一億二千七百五十九千円を計上。基幹産業である農業費では生産物(しいたけ)生産施設に百四十万円、牧山林道開設に七十九万三千円など補助金や負担金を含む総額三千七百三十一万一千円。

【土工費】 商工会補助金などに五十七万円。

【土木費】 ダンプトラック・ブルドーザー運転手賃金百九十九万九千円。燃料費や修繕費二百九十五万五千円。ダン

【教育費】 前年比では労働費に次ぐ伸びで三千九百九十九千円。このうち除雪対策費は三百九十八万一千円。

【消防費】 消防栓ホース、ポンプ積載車の購入などに百九十八万五千円を含む二千七百二十一万四千円。

【公債費】 これまで村が借り入れた資金を返済する分で元金が一千三百四万五千円、総額二千四百八十一万一千円。

【予備費その他】 総額百一

【農林水産業費】 総予算額の四分の一を占め、一億二千七百五十九千円を計上。基幹産業である農業費では生産物(しいたけ)生産施設に百四十万円、牧山林道開設に七十九万三千円など補助金や負担金を含む総額三千七百三十一万一千円。

【土工費】 商工会補助金などに五十七万円。

【土木費】 ダンプトラック・ブルドーザー運転手賃金百九十九万九千円。燃料費や修繕費二百九十五万五千円。ダン

【教育費】 前年比では労働費に次ぐ伸びで三千九百九十九千円。このうち除雪対策費は三百九十八万一千円。

【消防費】 消防栓ホース、ポンプ積載車の購入などに百九十八万五千円を含む二千七百二十一万四千円。

【公債費】 これまで村が借り入れた資金を返済する分で元金が一千三百四万五千円、総額二千四百八十一万一千円。

【予備費その他】 総額百一

全予算の四分の一 出かせぎ対策費は三倍

千円で総額八千二百五十万五千円。このうち除雪対策費は三百九十八万一千円。

【消防費】 消防栓ホース、ポンプ積載車の購入などに百九十八万五千円を含む二千七百二十一万四千円。

【教育費】 前年比では労働費に次ぐ伸びで三千九百九十九千円。このうち除雪対策費は三百九十八万一千円。

【消防費】 消防栓ホース、ポンプ積載車の購入などに百九十八万五千円を含む二千七百二十一万四千円。



【衛生費】 村民の健康維持管理、生活環境整備などに要するもので、各種予防、検診等衛生事業一般のほかに、村簡易水道など特別会計への繰り出しに二千九百三十三千円。ゴミ処理など清掃費に七百二十七万八千円を含む総額三千六百七十六万七千円。前年比三十七割増。

【労働費】 主に出かせぎ対策費で前年比三・一三割の百九十三万二千円。

【農林水産業費】 総予算額の四分の一を占め、一億二千七百五十九千円を計上。基幹産業である農業費では生産物(しいたけ)生産施設に百四十万円、牧山林道開設に七十九万三千円など補助金や負担金を含む総額三千七百三十一万一千円。

【土工費】 商工会補助金などに五十七万円。

【土木費】 ダンプトラック・ブルドーザー運転手賃金百九十九万九千円。燃料費や修繕費二百九十五万五千円。ダン

